

一斉にスタートを切る選手たち=26日午前5時、網走管内湧別町総合体育館前

初夏のサロマ路 鉄人力走



W杯 同時開催 100キロウルトラマラソン



W杯女子1位の翔ひろ子選手



W杯男子1位のマルティン選手

鉄人ランナーたちが精神と体力の限界に挑む第20回サロマ湖100キロウルトラマラソン(日本陸連、湧別町、佐呂間町、常呂町、北海道新聞社など主催)が26日、サロマ湖周辺をステージに、繰り広げられた。

今回は国際ウルトラランナーズ協会(IAU)主催の100キロワールドカップも同時開催。この日は、スタートの午前5時現在で、気温15度、湿度70%。オホーツクブルーの空の下、国内外のランナー約3000

北海道新聞

発行所
北海道新聞社
郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
©北海道新聞社 2005

速報

インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp
ご購入申し込みは
0120-464-104

道新スポーツ

人が、沿道の声援を受けながら、力強くサロマ路を駆け抜けた。

レースは日差しが強まる中、やや抑え目のペースで展開。W杯は男子がグリゴリ・マルティン選手(ロシア)が6時間24分15秒で優勝した。女子のW杯優勝者は翔ひろ子選手(千葉県)だった。



この北海道新聞号外「サロマ湖100キロウルトラマラソン記念号」は、北海道新聞社の取材・宣伝車「ぶんぶん号」によって制作されました。

道新ぶんぶん号

ぶんぶん号はマイクロボスを改造して昨年夏に導入。発電機やパソコン、カラプリンター、小型高速回転機などを備え、モノクロA3判なら1時間ですべて印刷できます。

事件、事故や各種の催し、NIE(教育に新聞を)の出前講座などに札幌から出向き、号外やイベント新聞を発行していきます。



「あと少し」。80分過ぎ、最後の力を振り絞ってワッカ原生花園を走る選手
第19回大会(2004年、打田達也撮影)



給水、声援、マッサージなど地元ボランティアの温かい励ましが選手を元気にさせる＝第19回大会(2004年、常呂町教委提供)



大会が産声を上げたのは1986年。第1回は

20回目のサロマ湖100キロウルトラマラソン

20回目を迎えた今年のサロマ湖100キロウルトラマラソンは、国際ウルトラランナーズ協会(IAU)の100キロワールドカップも同時開催となり、例年以上に国際色の豊かな大会となった。各国の一線級ランナーと市民ランナーが、オホーツクブルーのサロマ湖に、新たな1歩を刻んだ。

北の大地に感動ドラマ

が増え、今回は3千人以上、美で平たんなサロマ湖を、上がエントリーするな、ほぼ1周するコースは、国内屈指のウルトラ企画協力する雑誌「ラン」化し、98年に砂田貴裕選

大会が産声を上げたの、エントリーは1000名、マラソン大会に。その背50名合わせて58人だった、景にあるのは、まず舞台が、参加人数は回を追っ、の素晴らしさだ。風光明

「ナース」の調査でも「走りやすい」と高い評価を得ている。大会のもうひとつの売り物は、地元住民の心温まる支援だ。沿道で声援を送り給水などを手伝うほか、レース後には常呂高生のマッサージも。ワールドカップの今年も、大会前の受け付けから通訳ボランティアも活躍し



レース後、達成感に満ちた笑顔の外国人選手。前回のワールドカップも国際色豊かだった第9回大会(1994年、常呂町教委提供)



20年前、100キロに挑んだ36人の力走が、その後のウルトラマラソン隆盛につながった第1回大会(1986年、「ランナーズ」提供)

〈サロマ湖100キロマラソン20年の歩み〉	
1986年(第1回)	100%、50%計男女58人がエントリー。41人が完走した。100%の優勝タイムは男子が7時間49分17秒、女子は11時間7分38秒
87年(第2回)	初回の4.8倍の279人がエントリー。男子100%は6時間52分14秒、女子は9時間24分10秒で優勝
90年(第5回)	925人がエントリー。男子は柏原敏郎選手が3連覇、女子は鈴木隆子選手が4連覇。猛暑で完走率62%
93年(第8回)	この大会からウルトラマラソンでは国内初の日本陸連公認レースに昇格。冷雨で完走率は63%
94年(第9回)	国際ウルトラランナーズ協会(IAU)のワールドチャレンジ大会を兼ね18カ国102人が参加
95年(第10回)	7人が10回連続出場。男子は近藤公成選手が6時間26分23秒、女子は広沢玲子選手が8時間5分18秒の当時の日本最高を記録
98年(第13回)	男子で砂田貴裕選手が現世界最高の6時間13分33秒
2000年(第15回)	女子で安部友恵選手が現世界最高の6時間33分11秒
04年(第19回)	過去最高の2802人がエントリー

